

2026 EVENT SCHEDULE

企画展 森鷗外ゆかりの洋画家 小堀四郎

4月25日(土)～6月15日(月) 展示室C・D

名声にこだわらず、写実一筋に自らの芸術を追求した洋画家・小堀四郎(1902-98)。随筆家である妻・杏奴(森鷗外次女)とともに歩んだ人生と、信念不動の画業を振り返ります。



小堀四郎《二人で歩いた道》1987年
油彩・カンヴァス 豊田市美術館蔵

企画展 カイ・フランク展 時代を超えるフィンランド・デザイン

6月27日(土)～9月6日(日) 展示室D

フィンランドを代表する世界的デザイナー、カイ・フランク。デザインの力によって社会的課題の解決を目指す、今なお世界中で愛されているその仕事と思想を包括的に紹介します。



(ティーマ)シリーズ
© Ittala

石見版 企画展 永田コレクションの全貌公開(二章) 北斎—「葛飾北斎期」・「戴斗期」編

9月19日(土)～11月9日(月) 展示室D

県外不出の「永田コレクション」より、「葛飾北斎期」「戴斗期」(数え46から60歳頃)の作品を一挙公開。読本(長編小説)挿絵や「北斎漫画」など、北斎が「本」の中に描いた壮大な世界をご堪能ください。



曲亭馬琴・作 葛飾北斎・画
「(錦西八郎・為朝外伝)権説弓張月 前編」
文化4年(1807) 鳥根福立美術館蔵

企画展 ジュエリーは誰を夢みる

2027年3月20日(土)～6月21日(月) 展示室D

戦後日本のコンテンポラリージュエリーは、身体と生活との関係を問い直し、貴重性や富の象徴といった既存の価値観を超える表現として展開してきました。本展ではその歩みを再考します。



オットー・キューンツリ(スイス・ゴールド)ブローチ
1983年 京都国立近代美術館蔵
© Otto Künzli, VG Bild-Kunst, Bonn 2025

石見美術館 EVENT SCHEDULE

※本スケジュールに掲載されている内容は変更となる場合があります。※掲載されている展覧会、公演等の詳しい情報は、グラントワホームページをご覧ください。

	4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September	10 October	11 November	12 December	1 January 2027	2 February	3 March
展示室 A	27 29 コレクション展 非水が描いた万葉の花々 —「非水百花譜」より	27 29 コレクション展 森鷗外ゆかりの画家たち 黒田清輝(ホブラの黄葉)	5 9 コレクション展 大下藤次郎の 水彩画技法を見てみよう 大下藤次郎(林間)	17 19 コレクション展 俯瞰してみる 松江泰治(JP-32 05) © TAJI MATSUE	26 28 雲谷等語 (山大人物花鳥図 押絵貼屏風(部分))	7 9 コレクション展 雲谷派	1 3 コレクション展 そこには誰もいません 和田英作(風景)	22 コレクション展 動物のかたち 中林竹溪(秋草群雀図)				
展示室 B	27 29 コレクション展 古美術に 親しむ シャルル・マルタン (寛天、ヨット用コスチューム)	8 10 コレクション展 印刷物をとらえてみる 1920年代フランスと日本のファッション ディジョ・ブルジョワ (リボン・グループ・小さなバー)	17 20 コレクション展 「レベルトワール・ ドゥ・グーモデルヌ」 クリスチャン・ディオール (ディナードレス「カラカス」)	12 14 コレクション展 ファッションと絵画にみる 自然のかたち	7 9 コレクション展 洲之内徹が推した山陰ゆかりの洋画家たち 喜多村知(北国の家(北深隨感))	8 コレクション展 石見根付にまつわる エトセトラ 富永(根付 蜘蛛)						
展示室 C	13 コレクション展 地平を描く	25 企画展 森鷗外ゆかりの洋画家 小堀四郎	15 20 コレクション展 しりとりに美術館 大下藤次郎(静物 林檎)	17 20 コレクション展 ひとつのかたち 岸田劉生(内膳夫人の像)	12 15 コレクション展 アズディン・アライア	14 17 コレクション展 銀幕の森英恵 森英恵(赤い花柄の男性用アロハシャツ(映画「狂った果実」衣装))	8 企画展 ジュエリーは 誰を夢みる					
展示室 D	25 企画展 森鷗外ゆかりの洋画家 小堀四郎	15 27 企画展 カイ・フランク展 時代を超えるフィンランド・デザイン	6 石見版 企画展 永田コレクションの全貌公開(二章) 北斎—「葛飾北斎期」・「戴斗期」編	9 第59回島根県 総合美術展 (県展)移動展	27 30 コレクション展 山本葉谷と 津和野藩の絵師たち 山本葉谷 (桃花群雀図)	16 第42回 全島根小中学校 図画作品展 益田市 美術展	1 11 14 第25回 記念益田 書道展	26 28 5 7 20				

その他のイベントは、随時WEBサイトで紹介します。 www.grandtoit.jp

いわみ芸術劇場 EVENT PICK UP

ストラディヴァリウス・ スーパー・プレミアム・コンサート2026

5月27日(水) 大ホール

1挺でも数億円の価値があるストラディヴァリウスが11挺も集結。総額200億円ともいわれる、世界最大規模の夢のコンサートを鳥根・山口の連携プロジェクトとして開催します。11挺の名器を奏するのは、世界最高峰のオーケストラであるベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のトップメンバー。世界最高の楽器×最高の名手で織りなす贅沢な時間をご堪能ください。



落語協会 寄席普及公演 グラントワ寄席

6月14日(日) 小ホール

落語を中心に、太神楽曲芸や動物ものまね、寄席ばやしの実演・解説など、寄席の文化を総合的に味わえます。出演は入船亭扇遊(落語)、柳家三語楼(落語)、入船亭扇太(落語)、鏡味仙志郎・仙成(太神楽曲芸)、江戸家猫八(動物ものまね)。真打をはじめとする実力派の出演者が一堂に会し、初めての方にも親しみやすい内容です。日本の伝統の世界に触れてみませんか。



入船亭扇遊(落語)

キーク・クラシック・バレエ くるみ割り人形～全幕～

11月28日(土) 大ホール

パリ、ロンドン、ローマをはじめ、世界各国の幅広い客層に親しまれるキーク・クラシック・バレエ団による公演。ドイツの作家ホフマンの童話をもとにチャイコフスキーが最後に残したバレエ作品「くるみ割り人形」全編をお届けします。クリスマス・シーズンを彩る冬の風物詩として、世界中のファンから愛される華やかで愛らしいクラシック・バレエの名作をぜひご堪能ください。



カンパニーデラシネラ 古典名作劇場シリーズ第4弾「シンデレラ」

12月5日(土) 小ホール

身体性に富んだ演劇作品と、マイムをベースにした独自の演出で注目を集めるカンパニーデラシネラが、新作舞台「シンデレラ」を上演。シンデレラ役に俳優・浅野和之を迎え、言葉ではなく、生身の身体を通して、「もうひとつのシンデレラ」を描き出します。観る人それぞれの想像力の中で自由に形を変え、静かな余韻が心に灯る特別な時間をお楽しみください。



「はだかの王様」より 撮影:釣井泰輔/提供:高知県立美術館